

I 事業計画

1980年に開始した外国人研究者への研究奨励金交付事業は2026年度で46年目を迎えた。この間、本財団が来日支援した外国人研究者の数は、世界122カ国・地域より914名となった。研究奨励金制度への応募件数は増加傾向にあり、本財団の事業に対して世界中から多くの関心が寄せられている。

1. 研究奨励金交付事業

交付対象者には、研究奨励金として、研究滞在費月額22万円、来日一時金12万円、旅費および旅行者保険が支給される。諸事情により延期を認めた過年度交付対象者についても、2026年度研究奨励金交付事業の対象とする。

(1) 研究奨励金交付対象者

<2025年度> 1カ国1名（女性1名）

01. 国 籍：カメルーン

受入機関：上智大学

研究期間：6カ月間

<2026年度>

奨学者審査委員会によって選考された、以下15名（12カ国・地域より男性8名・女性7名）の来日を支援する。

01. 国 籍：パキスタン

受入機関：横浜市立大学

研究期間：6カ月間

02. 国 籍：カメルーン

受入機関：京都大学

研究期間：6カ月間

03. 国 籍：コスタリカ

受入機関：佐賀大学

研究期間：6カ月間

04. 国 籍：インド

受入機関：龍谷大学

研究期間：6カ月間

05. 国 籍：ラオス
受入機関：鹿児島大学
研究期間：6ヵ月間
06. 国 籍：マレーシア
受入機関：京都大学
研究期間：6ヵ月間
07. 国 籍：ナイジェリア
受入機関：北海道大学
研究期間：6ヵ月間
08. 国 籍：パレスチナ
受入機関：岡山大学
研究期間：3ヵ月間
09. 国 籍：ペルー
受入機関：名古屋大学
研究期間：6ヵ月間
10. 国 籍：カザフスタン
受入機関：創価大学
研究期間：6ヵ月間
11. 国 籍：ナイジェリア
受入機関：東京大学
研究期間：6ヵ月間
12. 国 籍：北マケドニア
受入機関：明治薬科大学
研究期間：6ヵ月間
13. 国 籍：ケニア
受入機関：国立研究開発法人 物質・材料研究機構
研究期間：6ヵ月間

14. 国 籍：マレーシア
受入機関：岐阜大学
研究期間：6ヵ月間

15. 国 籍：カメルーン
受入機関：弘前大学
研究期間：6ヵ月間

(2) 来日時ガイダンス

研究奨励金交付対象者（以下、奨学者）に対しガイダンスを実施する。住民登録や国民健康保険への加入、滞在中の日本国法令の遵守等の説明、一回目の研究奨励金、来日一時金の支給、海外旅行保険証の交付等を行う。

(3) 東京ミーティング

奨学者は、国内研修旅行や修了式を通じて、奨学者同士の相互理解・友好関係が深まり、さらに日本での研究終了後も奨学者間の共同研究が始まること少くない。

そこで、日本滞在中に奨学者が一堂に会する場を提供して、奨学者同士の相互理解と友好関係をより強固にしてもらい、ひいては財団設立当初より取り組んでいる世界の恒久平和と発展に向けた一助となるように本会を開催する。

(4) 修了式の開催

研究滞在を終えて離日する奨学者に対し、本財団レセプションルームにて開催し、修了証書及び記念のメダルを授与する。また、奨学者から滞在中の成果報告や日本滞在の感想等を発表してもらおう。

2. 国内研修旅行の実施

本財団設立当初より重要な行事として行っている。訪問先は広島県（平和公園・原爆資料館、宮島、厳島神社等）を予定しており、我が国の文化、伝統、歴史等への理解を深めるとともに、科学技術の平和利用、世界の平和について考える機会を提供する。また、奨学者同士の交流促進のため、可能な限り全奨学者が参加できる日程で実施する。なお、来日日程等により参加が難しい奨学者については、個別で訪問できるように手配をする。

3. その他研究奨励金交付事業に関連した事業

(1) 2027年度研究奨励金制度の募集・選考

- 採択者数：15名前後
- 支給期間：6ヶ月間（2027年6月～2028年3月の間）
- 支給内容：研究滞在費月額22万円、来日一時金12万円、旅費及び旅行者保険
- 募集方法：「募集要項」を和文・英文で作成し、2026年1月より本財団ホームページ上で公開。また、英文要項を駐日在外公館へ送付。
- 募集期間：日本時間 2026年6月1日～2026年6月30日
- 選考方法：奨学者審査委員会による審査・選考

(2) 受入れ研究機関訪問

奨学者の受入れ研究機関を訪問し、受入れ教員・研究員との面談を通し、研究環境の視察、両者から要望、意見等を伺い、研究奨励金交付事業の改善に繋げるフォローアップを行う。

(3) 修了奨学者に対する再来日の支援

奨学者が、国際会議等に出席するなど、学術目的で再来日する際に、予算に応じて、旅費の補助を行う。

(4) 事業活動の紹介・広報

- 和英刊行物として会報/Newsletterを作成し、奨学者ならびに受入れ指導教員、支援者（個人・団体）、駐日在外公館へ送付する。
- ホームページ(<https://www.mif-japan.org>)を通じて、活動状況・成果を広く国内外に広報する。

(5) 奨学者名簿(Fellowship Directory)の作成

新たに奨学者となった外国人研究者の情報を、設立時から作成している奨学者名簿に追記する。なお、当該名簿は非公開情報として、本財団で厳密に管理する。

II 管理運営

1. 建物と庭園・土地の維持・管理について

本財団は、故足利澄様（故足利惇氏あつうじ氏夫人）より寄贈を受けた土地（東京都杉並区上荻）に数寄屋造りの木造建物と日本庭園を有している他、庭園の隣地を所有している。

建物内には事務所と奨学者を迎えるレセプションルームを備えており、修了式等を開催している。また、奨学者のみならず全ての訪問者に数寄屋造りの日本家

屋並びに日本庭園に直に触れて頂く機会を提供するために、建物及び庭園等を適切に、維持・管理する。

2. 会議体の運営

本財団定款に基づき理事会、評議員会、奨学者審査委員会等を開催する。

3. 基本財産の運用

本財団の活動は、原則、基本財産運用から得る受取利息配当金収入により支えられている。金融商品の購入については、資産運用規定に基づき運営委員会にて審議し、商品を選定する。

4. 運営委員会の開催

事業遂行上、重要な事項について審議・検討・報告のため、理事長を委員長とする運営委員会を毎月開催する。

5. 業務月報の作成

研究奨励金交付事業の動向、管理事務状況等を要約した業務報告を毎月作成し、運営委員会で報告する。

6. 経理業務

上倉公認会計士より、四半期毎に事務所内での財務書類チェック、および財務、会計に係わる業務の助言と指導を受ける。また、全国公益法人協会など関連団体が主催するセミナーなどに参加し、公益法人として必要な情報を入手する他、公益法人用経理ソフトウェアを必要に応じてアップデートし、適切な経理につとめる。

以 上

収支予算書

2026年 4月 1日から2027年 3月31日まで

公益財団法人 松前国際友好財団

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	85,477,000	74,965,000	10,512,000
基本財産受取利息	85,477,000	74,385,000	11,092,000
受取配当金	0	580,000	△ 580,000
受取会費	500,000	400,000	100,000
受取寄付金	500,000	350,000	150,000
雑収益	300,000	1,000	299,000
受取利息	300,000	1,000	299,000
経常収益計	86,777,000	75,716,000	11,061,000
(2) 経常費用			
事業費	59,161,000	55,473,000	3,688,000
研究奨励金	23,180,000	21,610,000	1,570,000
役員報酬	769,000	734,000	35,000
給料手当	10,460,000	9,713,000	747,000
賞与手当	1,620,000	1,685,000	△ 65,000
退職給付費用	438,000	450,000	△ 12,000
福利厚生費	2,199,000	2,114,000	85,000
支払報酬	1,220,000	1,150,000	70,000
会議費	231,000	180,000	51,000
旅費交通費	12,271,000	10,520,000	1,751,000
通信運搬費	392,000	406,000	△ 14,000
減価償却費	1,000,000	880,000	120,000
消耗品費	113,000	101,000	12,000
修繕費	706,000	638,000	68,000
広報費	1,299,000	1,985,000	△ 686,000
印刷製本費	563,000	530,000	33,000
維持管理費	770,000	757,000	13,000
光熱水料費	152,000	172,000	△ 20,000
賃借費	123,000	123,000	0
公租公課	960,000	963,000	△ 3,000
賞与引当金繰入	608,000	590,000	18,000
雑費	87,000	172,000	△ 85,000
管理費	22,367,500	22,453,000	△ 85,500
役員報酬	1,794,000	1,713,000	81,000
給料手当	8,472,000	7,997,000	475,000
賞与手当	1,114,000	1,137,000	△ 23,000
退職給付費用	219,500	250,000	△ 30,500
福利厚生費	734,000	721,000	13,000
支払報酬	1,420,000	1,400,000	20,000
会議費	332,000	350,000	△ 18,000
旅費交通費	63,000	68,000	△ 5,000
通信運搬費	321,000	337,000	△ 16,000
減価償却費	2,200,000	2,350,000	△ 150,000
消耗品費	103,000	92,000	11,000
修繕費	1,590,000	1,448,000	142,000

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
広 報 費	0	680,000	△ 680,000
印 刷 製 本 費	0	135,000	△ 135,000
維 持 管 理 費	770,000	571,000	199,000
光 熱 水 料 費	135,000	138,000	△ 3,000
賃 借 費	111,000	111,000	0
公 租 公 課	2,167,000	2,203,000	△ 36,000
賞 与 引 当 金 繰 入	422,000	340,000	82,000
雑 費	400,000	412,000	△ 12,000
経常費用計	81,528,500	77,926,000	3,602,500
評価損益等調整前当期経常増減額	5,248,500	△ 2,210,000	7,458,500
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	5,248,500	△ 2,210,000	7,458,500
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	5,248,500	△ 2,210,000	7,458,500
一般正味財産期首残高	3,435,076,879	3,568,583,718	△ 133,506,839
一般正味財産期末残高	3,440,325,379	3,566,373,718	△ 126,048,339
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,440,325,379	3,566,373,718	△ 126,048,339

収支予算書内訳表

2026年 4月 1日から2027年 3月31日まで

公益財団法人 松前国際友好財団

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	56,292,000	29,185,000	85,477,000
基本財産受取利息	56,292,000	29,185,000	85,477,000
受取会費	500,000	0	500,000
受取寄付金	500,000	0	500,000
雑収益	0	300,000	300,000
受取利息	0	300,000	300,000
経常収益計	57,292,000	29,485,000	86,777,000
(2) 経常費用			0
事業費	59,161,000		59,161,000
研究奨励金	23,180,000		23,180,000
役員報酬	769,000		769,000
給料手当	10,460,000		10,460,000
賞与手当	1,620,000		1,620,000
退職給付費用	438,000		438,000
福利厚生費	2,199,000		2,199,000
支払報酬	1,220,000		1,220,000
会議費	231,000		231,000
旅費交通費	12,271,000		12,271,000
通信運搬費	392,000		392,000
減価償却費	1,000,000		1,000,000
消耗品費	113,000		113,000
修繕費	706,000		706,000
広報費	1,299,000		1,299,000
印刷製本費	563,000		563,000
維持管理費	770,000		770,000
光熱水料費	152,000		152,000
賃借費	123,000		123,000
公租公課	960,000		960,000
賞与引当金繰入	608,000		608,000
雑費	87,000		87,000
管理費		22,367,500	22,367,500
役員報酬		1,794,000	1,794,000
給料手当		8,472,000	8,472,000
賞与手当		1,114,000	1,114,000
退職給付費用		219,500	219,500
福利厚生費		734,000	734,000
支払報酬		1,420,000	1,420,000
会議費		332,000	332,000
旅費交通費		63,000	63,000
通信運搬費		321,000	321,000
減価償却費		2,200,000	2,200,000

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
消 耗 品 費		103,000	103,000
修 繕 費		1,590,000	1,590,000
維 持 管 理 費		770,000	770,000
光 熱 水 料 費		135,000	135,000
賃 借 費		111,000	111,000
公 租 公 課		2,167,000	2,167,000
賞 与 引 当 金 繰 入		422,000	422,000
雑 費		400,000	400,000
経常費用計	59,161,000	22,367,500	81,528,500
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,869,000	7,117,500	5,248,500
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,869,000	7,117,500	5,248,500
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,869,000	7,117,500	5,248,500
一般正味財産期首残高	2,052,108,893	1,382,967,986	3,435,076,879
一般正味財産期末残高	2,050,239,893	1,390,085,486	3,440,325,379
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	2,050,239,893	1,390,085,486	3,440,325,379